

《日本の西洋音楽はここから始まった～ようこそ、旧東京音楽学校奏楽堂へ》

東京藝術大学音楽学部の前身、東京音楽学校の校舎として、明治 23 年 (1890) に建造され、日本における音楽教育の中心的な役割を担ってきた旧東京音楽学校奏楽堂。かつて瀧廉太郎がピアノを弾き、山田耕筰が歌曲を歌い、三浦環が日本人による初のオペラ公演でデビューを飾った由緒ある舞台です。昭和 62 年 (1987) に現在の地へ移築・復原し、「生きた文化財」として、建物の公開、演奏会や音楽資料の展示が行われてきましたが、平成 25 年 (2013) 4 月より、保存活用工事のため休館、平成 30 年 (2018) 11 月にリニューアルオープンしました。

本公演は、毎年この時期に行われ、はや 15 回目を迎えます。

今回は唱歌や童謡のほかにも、2020 年に話題になった流行歌の 2 名の作曲家、古関裕而、筒美京平の楽曲も取り上げます。

どうぞご期待ください。

表面写真
・墨堤の桜 (大正時代)

【写真提供】下町風俗資料館

出演者プロフィール

『ソロイスツ (女声アンサンブル)』

2004 年 4 月に結成された女声による声楽アンサンブル。一人一人がソリストであることを基にして、美しいアンサンブルを聞かせる。ユニゾンの表現力・ハーモニーの美しさの伝統は変わることなく、多くの演奏会で、その美しい歌声、華麗なステージ、豊かな音楽性が絶賛されている。レパートリーも「文化庁・日本の歌百選」、世界の民謡、オペラ・ミュージカルナンバー等々幅広い。2007 年、日本の歌百選と保育唱歌を収録した CD「親子で楽しむ唱歌集」をリリース。15 年にわたり本公演のメイン出演者として高いパフォーマンスを披露する。本公演の出演はメンバーのうち 4 名が出演する。

平中 麻貴 (ソプラノ)



愛媛県出身。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程 (独唱) 専攻修了。これまでにベートーヴェン《第九交響曲》ソプラノソロを務めるほか、オペラでは《フィガロの結婚》スザンナ、《魔笛》夜の女王などを演じる。日本声楽アカデミー会員。聖徳大学附属女子高等学校講師。聖徳大学音楽学部講師。日本声楽家協会教育センター講師。日本声楽アカデミー会員。

藤井 遥 (ソプラノ)



愛媛県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程及び博士後期課程声楽 (オペラ) 専攻修了、音楽博士号取得。2014 年度「岩谷時子 Foundation for Youth」受賞。よんでん文化振興財団奨励学生。愛媛県文化協会奨励賞、大学院アカンサス音楽賞、三菱地所賞音楽部門受賞。日本声楽家協会教育センター講師。日本声楽アカデミー会員。

佐々木 菜穂子 (メソソプラノ)



東京都出身。東京藝術大学卒業。聖徳大学大学院音楽文化研究科音楽表現専攻博士前期課程声楽コース修了。月島歌劇団団長、lunace メンバー。日本声楽アカデミー会員。【YouTube チャンネル「BAO エンターテインメント」】を開設中。YOUTUBE で検索ください。

佐間野 朋美 (メソソプラノ)



神奈川県出身。聖徳大学人文学部音楽文化学科卒業。同大学院音楽文化研究科音楽表現専攻博士前期課程声楽コース修了。在学中に定期演奏会、聖徳大学オペラ《フィガロの結婚》花娘 II に出演。自身の演奏活動のほか、合唱団や高等学校などでの合唱指導も精力的に行っている。女声合唱団カマラード横浜指導者・指揮者。女声合唱団まつぼっくりエコー指導者。日本声楽アカデミー会員。

与那城 敬 (バリトン)



兵庫県出身。桐朋学園大学卒業。同大学院研究科音楽専攻修了。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁研修員として被仰。第 18 回奏楽堂日本歌曲コンクール第 1 位。マリオ・デル・モナコ国際声楽コンクール第 3 位。06 年《コジ・ファン・トゥッテ》グリエルモで東京二期会デビュー。新国立劇場《愛の妙薬》バルコーレ、《鹿鳴館》影山伯爵などに出演。その後も東京二期会《フィガロの結婚》アルマヴィーヴァ伯爵、同《蝶々夫人》シャープレス、《メリー・ウィドウ》ダニロ、北とびあ国際音楽祭《ドン・ジョヴァンニ》タイトルロール等に出演。二期会会員。

泉 里沙 (ヴァイオリン)



ロンドン出身。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学 (同声会賞受賞) 大学院修士課程修了。ウィーン私立音楽芸術大学大学院修士課程首席にて修了。国内外のコンクールにて多数入賞。ベニスにて現地ロータリークラブ主催リサイタルやロンドンにて毎年リサイタルを行う。日本センチュリーオーケストラ、ソフィア・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。草津音楽祭に招かれウィーン・フィル奏者らと共演を重ねる。2019 年は「ウィーン・フィル首席チェリストとの華麗なる饗宴コンサート」を銀座王子ホールにて共演して脚光を浴びる。東京文化会館小ホールでのリサイタルも音楽関係者より絶賛される。

神谷 勝 (チェロ)



京都府出身。4 歳からピアノを、12 歳からチェロを始め、様々なオーケストラ等へ精力的に参加。その後室内楽を中心に本格的な演奏活動を開始、多数のプロ奏者と共に共演する。東京大学在学中から都内を中心に無伴奏リサイタルやピアノとのデュオ・リサイタル等を行い、好評を博している。レパートリーはバッハ以前の作曲家やガンバ作品の編曲から近現代の作曲家まで多岐に渡り、クラシック以外の分野でも幅広く演奏している。これまでに森田健二らに師事。2020 年 9 月より放射線科診断専門医。オフィシャルサイト <http://cello-the-winner.com/> LINE official: @cwo4204e

山口 佳代 (ピアノ)



東京都出身。東京藝術大学大学院修士課程ピアノ専攻修了。第 2 回日本室内楽コンクール第一位受賞。第 67 回日本音楽コンクール木下賞 (共演賞) 受賞。2018 年に発足した「モーツァルト・シンガーズ・ジャパン (MSJ)」の器楽奏者メンバーとして、初のピアノ演奏によるオペラ「コジ・ファン・トゥッテ」の CD をリリース、アンサンブル活動を展開している。現在、東京藝術大学講師、聖徳大学講師、日本声楽家協会コレペティトル会員、日本声楽アカデミー会員、二期会オペラ研修所ピアニスト、二期会 BLOC ポケットオペラピアニスト。

<新型コロナウイルス感染予防対策について>

- マスク等を着用で来てください。マスク等を着用されていない場合はご入場をお断りいたします。
 - 入場時に検温をお願いしております。
 - 発熱 (37.5 度以上を目安) がある方、体調不良の方はご来場をお控えください。
 - ※その他感染対策については台東区芸術文化財団ホームページでご確認ください。
- 上記 QR コードを読み取って頂きアクセスください。 www.taitocty.net/zaidan/



【会場案内】

